

令和3年3月

これから小学生になるお子様の保護者の皆様へ

校名決定

令和3年3月31日に、本校の校名が「東京都立立川国際中等教育学校附属小学校」と公報されました。小中高一貫教育校における小学校段階の名称です。

学校として正式に設置されましたが、開校が令和4年4月であることは変わりません。引き続き開校に向け、4月からもう1年、開校準備に取り組みます。

なお、これまで、「小中高一貫教育校」という表現でご案内して参りましたので、そのことが分かるように、校名の前に〔小中高一貫教育校〕を付して用いる場合があります。

1年目のお礼

昨年4月に、小中高一貫教育校の開設準備室が設置され、教員系は、私を含む4名が配置されました。私たちは、校長は高校籍、副校長と教員は小学校籍で、特別支援学校以外では、高校籍と小学校籍が一つの学校で協働することはなく、異文化理解の日々でした。私にとって、このことは大変貴重な経験であり、日々、新たな発見があります。

3月31日で、1年がたちます。この間、コロナ禍の中、本校の説明会へ多くの方にご参加いただき、また、日頃より様々なお問合せをいただき、ありがとうございました。さらには、ウェブサイトと同時期の昨年7月に開始したツイッターへも、3月31日現在、約730名の方々にフォローしていただくなど、本校へ関心を寄せていただき、ありがとうございます。今後ともよろしく申し上げます。

1年目の振り返り

昨年4月に策定した令和2年度の経営計画に対する経営報告をウェブサイトに掲載しました。

<http://www.12ikkan-j.metro.tokyo.jp/principal/houkoku.html>

1年目は、本校の理念、育成を目指す人材像などの学校の土台に基づき、教育の全体構想であるグランドデザインを全員で検討し、作成しました。私は、この教育理念に関する共通理解を大変、重要なことと捉え、十分な時間をかけました。私たちの学校は何のためにあるのか、私たちの学校が果たす役割は何かといった理念は、全ての教育活動の根となるものであり、丈夫で強い根があれば、そこから伸びる幹は太く、安定し、青々とした葉を付け、豊かな果実が実ると考えたからです。そして、本校の学校創りの考え方やその道程を、特に、これから小学生になる保護者の方にもご理解いただきたく、説明会でお話ししました。

説明会終了後にご提出いただいたアンケートを全て拝読し、理念に賛同いただきご意見に出会

うたびに嬉しく思いました。同時に、より具体的な内容を説明してほしいというご要望が多く、2年目がそのご要望にお答えする時であるとの思いを強くしました。2年目は、より具体的な内容を迅速に提供できるようスピード感をもって進めたいと考えています。

説明会参加のお願い

令和3年5月～7月にかけて5日間、午前・午後の計10回、説明会及び個別相談を行います。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

(日時ページ) <http://www.12ikkan-j.metro.tokyo.jp/session/nichiji.html>

(予約ページ) <http://www.12ikkan-j.metro.tokyo.jp/session/yoyaku.html>

本校への入学を検討されていらっしゃる保護者の方は、説明会への参加をお願いします。説明会に参加せずとも受検は可能ですが、本校は、初等・中等教育の全12年間一貫教育を行う、公立では全国初となる教育システムにより運営する学校です。学校選びは、学ぶ主体であるお子様が中心であることはもちろんですが、発達段階から保護者の方が中心となって検討されることが多いと存じます。

お子様の一番の理解者は保護者の方です。説明会に参加していただき、本校が、お子様が学ぶ場所としてふさわしいかどうかをご判断いただき、本校の教育理念や方針、教育内容に賛同いただきましたらぜひ、入学を検討ください。そして、入学後は、「学びの共同体」の重要な一員として保護者の方にも協力していただきます。

本校は、区市町村立学校とは異なります。例えば、よくお問合せをいただく教育に係る費用については、義務教育段階では、入学金や授業料が不要であることは同じですが、その他、教材や学校行事等の特別活動に係る費用は保護者の方に負担いただくこととなります。本校は、理念に基づき、体験活動を重視しており、全員が参加する国内外での宿泊研修が複数回あります。これらの学校行事等に係る費用は、区市町村立学校より多くなります。どのくらいの費用がかかるのか、なるべく早い段階でお伝えできるようにします。また、要する費用を保護者の方にどのように積み立てていただくのかなどについては、東京都と協議を行っています。

正確な情報をお伝えするために、東京都との協議が終了してからでなければお話しすることができないこともありますが、説明会では、可能な限り具体的なお話ができるようにしたいと考えています。あわせて、説明会と関わらず、決定した内容はウェブサイトやツイッターで速やかに発信して参ります。

明日から4月1日です。気持ちを新たに、児童・生徒のためによりよい教育を目指して引き続き取り組んで参ります。ここまでお読みいただき、ありがとうございました。

令和3年5月
市村裕子